

令和7年度和歌山市立和歌山あけぼの中学校スクールプラン

和歌山市学校教育目標

- 豊かな心を育みます
- 多様な学びと健やかな体を育みます。
- 地域・家庭・学校の連携を強化します。

家族や地域の願い

「学び直し」を通して、自身のキャリアを伸長させつつ、充実した人生を送ってほしい。

【学校教育目標】

学び直しと社会参加を通じて、自己実現と生涯学習を支援する

【めざす姿】

生徒一人ひとりの目標に合わせて提供し、安心して学びに集中できる学校

前年度の学校評価

※令和7年度開校

生徒の実態

- 様々な年齢、国籍の生徒で構成されている。
- 各教科の学習到達段階は、個人差が大きく、個別のサポートが必要な生徒が多い。

重点目標

基礎学力の定着と向上

◎読み書きや計算といった基本的な学力を丁寧に育成し、個々の学習ニーズに応じた支援を行う。

多様な学習者への対応

◎外国籍の学び直しを希望する成人など、多様な背景を持つ学習者に対して柔軟で包括的な教育環境を整える。

自立と社会参加の促進

◎生徒一人ひとりが自己肯定感を高め、自立した生活や社会参画につなげる力を養う。

安心・安全な学習環境の整備

◎心身ともに安心して通える学校づくりを推進し、心のケアや支援体制を充実させる。

具体的な取組

- 生徒の理解度に応じた教材や進度で指導を実施
- ICTを活用した学習(タブレット学習やデジタル教科書)の提供
- 学習支援体制の強化(誰一人取り残さない教育)

- 成人学習者の生活経験を尊重した学習内容・方法の工夫
- 多言語対応教材や日本語指導の導入
- 外国籍生徒向けのサポート体制(Google翻訳や多言語対応の教育アプリの活用)

- 学校行事への主体的参加を促す仕組み
- キャリア教育や職業体験学習の導入(地域との連携)
- コミュニケーションスキルや生活力を育む授業(例:家庭科、道徳)
- 卒業後の進路相等の連携サポート

- 定期的な面談やカウンセリング体制の充実
- 学校内にリラックスできる居場所の設置(図書室)
- 防災対策や救命救急の徹底(避難訓練、救命救急講習会)

指標

- ・「わかった」「できた」自己評価アンケート結果
- ・教員による理解状況チェック
- ・個別面談

- ・授業後アンケートでの満足度調査
- ・出席率(モチベーションの維持)
- ・個別面談

- ・個別面談
- ・アンケート調査

- ・個別面談
- ・アンケート調査

◎…特に重点的に取り組むこと